

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもセンターひかりの子		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 11日		～ 2024年 11月 29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	58人	(回答者数) 42人
○従業者評価実施期間	2024年 11月 11日		～ 2024年 11月 29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9人	(回答者数) 9人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人ひとりに合わせたスケジュールの提示やパーティション等を使用した環境設定	・足形マットを使用して、並ぶ位置をわかりやすくする ・パーティションを使用して、集中できる環境を整えている	お子さまの成長に合わせて、定期的に支援ツールや環境を見直していく
2	定期的にプログラム内容を見直し、活動が固定化しないようにしている	・季節に合わせた製作 ・ゲーム内容をスモールステップで経験・理解を積んでいる	・お子さまがより楽しめる活動を提供していくためにアップデートしていく ・園での遊びを参考にしたり取り入れる
3	日頃の悩み相談や関わり方の提案に加え、就園、就学に向けた情報提供	・親子クラスを対象としたペアレントトレーニング ・就園前や、就学前の説明会、相談会の実施	保護者交流会の開催を検討していく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎を利用しているお子さまに対し、日頃の細かい情報共有が難しい	・面談以外で、お会いする機会を設けていない ・園への送迎のため直接保護者様とお会いすることが難しいご家庭がある	・定期的に参観日をもうける ・園での様子を見学させていただく
2	てんかん発作や急な体調変化への対応準備不足	現在、てんかんのある児が在籍していない	緊急時対応研修を定期的実施していく
3	迎えに来ていただく際、その日の報告が主となり、保護者様の悩み事に対して、こちらからのアプローチが弱い	利用人数が多いため、他の保護者様をお待たせしないように報告している	・面談以外でも困りごとがある場合には、相談に対応できることを周知していく ・相談しやすい関係づくりを心がけていく